

各 位

2020年7月31日



会社名 株式会社すららネット  
代表者名 代表取締役社長 湯野川 孝彦  
(コード番号: 3998 東証マザーズ)  
問合せ先 CFO 経営管理グループ長 古子優樹  
(TEL 03-5283-5158)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績等の動向を踏まえ、2020年2月7日に公表した2020年12月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2020年12月期通期業績予想数値の修正(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,364	百万円 152	百万円 172	百万円 114	円 銭 18.07
今回の修正予想(B)	1,481	271	283	193	30.57
増減額(B-A)	117	119	111	79	—
増減率(%)	8.6%	78.7%	64.8%	69.3%	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	1,141	64	65	43	6.94

(注) 2020年7月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### 2. 修正の理由

2020年12月期第2四半期累計期間は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言や外出自粛による全国の小中高校の臨時休校などの影響で、オンライン学習や在宅学習需要が拡大しました。当社サービスである「すらら」および姉妹版である「すららドリル」の利用者数が伸長したことにより、売上高は前回の発表予想数値を上回る見込みとなりました。

利用者数増加に備えたサーバー増強等によりコンテンツ・システム関連費用は増加しているものの、対面での営業活動やセミナーをオンラインに切り替えたことで出張費用等の関連費用を抑制できました。下半期における新型コロナウイルス感染症の影響は予測し難いため、通常のエconomic活動に戻るという前提で計画を作成しております。コンテンツ・システムの拡充や営業活動は積極的に行っていく計画となっており、売上高の増加や第2四半期累計期間までの費用抑制により営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなりました。

※上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により予算数値と異なる可能性があります。

以上